

令和5年第2回定例会 一般質問内容一覧

日時 令和5年6月5日（月曜日） 午前9時30分から（質問順 1番から5番まで）

場所 新宮町役場 3階 議場

質問順	氏名	質問事項	具体的質問内容	答弁者
1番	横大路 政之 議員	1) 新町長としての所信を問う	<p>今回の選挙を経て新たな新宮町のかじ取りを託されたが、新町長として今後の取組についての見解を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 町長選挙及びその結果についての見解を伺う。 町職員からの転身となるが、これまでの経験を町政運営にどのように生かしていくのか伺う。 選挙活動時に掲げていた町長の政策目標以外にも住民の様々な要望や意見が届いていたと思うが、今後の取組に反映していく考えはあるのか伺う。 	町長
2番	北崎 和博 議員	1) よりニーズにあった福祉施策に	<p>平成6年度から実施している福祉施策で、心身障がい者、高齢者に対し渡船運賃の減免をする施策の拡充としてマリックス乗車券との選択制にすれば、よりニーズにあった施策になるのではとの一般質問を令和3年第2回定例会で行ったが、明確な回答はなかった。 桐島町長は、町長選出馬当初から高齢者の移動支援の拡充を掲げているが、町長の思い描く具体的な計画を伺う。</p>	町長
		2) 未来に向けての自主財源確保策は	<p>桐島町長の所信表明に独自の新しい施策を掲げている。 その施策を実現し継続していくため、またこれからの高齢化社会到来に向けて、自主財源の確保が重要になってくると思うが、次の3点について見解を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 現在の自主財源に加え、町長が描く新たな自主財源の柱となるべく財源確保策は。 様々な自治体でも取り組んでいる基金の積立金での債券売買を含む運用が、自主財源を確保する上で有効な手段だと思うが見解は。 現在、自主財源の柱として、ふるさと寄附金があるが、業務を委託している、おもてなし協会と町との関係性をどう認識しているか。 また、これからも寄附金を使って住民サービスを充実させていくために、改善すべき点がないか見解を伺う。 	町長
3番	庵原 伸一 議員	1) 津波に対する安全対策は万全か	<p>近年全国的に大雨や台風などによる大きな災害が発生し、多くの人命と財産が失われるなど重大な事態が生じている。 町では、自助・共助・公助の理解を広げ、住民が平時から防災に対する心構えが持てるよう意識啓発に努めている。また、住民の生命財産を守るため、防災計画に基づき災害に強いまちづくり、災害にあっても被害を最小限に抑えるための体制の構築が図られている。 今年の4月以降も日本各地で地震が起きており、津波も心配されている。 本町も電柱等に「ここは海拔mです」の表示板が貼ってあるが、劣化などで見にくくなっている。 そこで、次の3点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 表示板は設置されて何年経過しているのか。 表示板は町内何箇所設置されたのか。 古賀市の表示板は「津波注意 この地盤は海拔〇〇m」と記載され、とても分かりやすい。町の表示板も同じようにできないか。 	町長
		2) 歴史的財産を活用して町の活性化を	<p>道雪会は立花宗茂・閻千代をNHK大河ドラマに招致する活動を行うため2017年に発足し、町の関係者など、約330人で構成している。 道雪会は国・県助成金や事業収入・寄付金などで運営しており、福岡県知事訪問やNHKへの請願活動のほか、地域の歴史を学ぶための歴史講演会を行うなど、積極的に活動している。 そこで、次の2点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 大河ドラマを招致できれば町の活性化につながると思うが、道雪会と力を合わせて宗茂と閻千代の知名度を上げる考えはあるか。 道雪会の活動に対して何か支援はできないか。 	町長
4番	大牟田 直人 議員	1) 新宮東幼稚園跡地の活用を	<p>町長の所信表明の中に「町立幼稚園の統廃合に伴う新宮東幼稚園跡地利用などの検討を進めています。」とある。新宮東幼稚園跡地を有効に活用し町民の課題解決につなげることが大切だと考える。 そこで次のことを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 具体的な検討内容は。 町にも近隣自治体の児童館や児童センターのような放課後や休日の子どもの居場所が必要だと感じる。また、改正児童福祉法により市町村は「こども家庭センター」の設置に努めることになっている。「児童館」や「こども家庭センター」に新宮東幼稚園跡地を活用できないか。 	町長
		2) 学校給食における地産地消及び食育の取組は	<p>町長の所信表明の中に「給食費の無償化とともに、地産地消及び食育の推進と安心安全でバランスの取れた、美味しい学校給食づくりに取り組んでまいります。」とある。地元の農産物や海産物を学校給食に使用することは食育や農業水産業の振興につながり、地域の産業に対する敬意や、生産者への感謝、食べ物を大切に作る心の育成につながると感じる。 そこで次のことを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 現在の地産地消、子どもたちと生産者との交流の現状、地場産物の活用率は。 今後さらに地産地消及び食育をすすめるための具体的取組は。 	町長 教育長

質問順	氏名	質問事項	具体的質問内容	答弁者
5番	安武 久美子 議員	1) 全ての子どもが安心して放課後を過ごすためには	<p>昨今は、長引くコロナ禍や世界情勢の影響で物価高が続き、生活者の経済的負担が増加していることや、男女共に活躍できる社会が望ましいとの考えから、共働き世帯が増えている。仕事と子育ての両立を支える上で放課後児童クラブ（学童保育所）の役割は重要であると思う。</p> <p>また、コロナ禍で日常から様々な遊び・体験が失われ、全国的に児童虐待・不登校も増加しており、子どもを取り巻く環境は深刻である。子どもが安心して過ごせる場所が必要であると考え、そこで次の3点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各小学校の学童保育所待機児童の現状と改善策は。 2 コロナ禍以前に実施していた長期休暇期間のみの学童保育所の利用を再開すべきと思うが見解は。 3 子どもの居場所として、遊びを通じた健全育成を支援する場所である「児童館」があれば安心安全に過ごすことが出来ると思うが、設置する考えは。 	町長 教育長

※質問事項、具体的質問内容については、原文のまま記載しています。

※役場、シーオーレ新宮、そびあしんぐうにおいて、議会中継を行っています。是非ご覧ください。

※スマートフォン及びお手元のパソコンから新宮町議会にアクセスしてください。議会中継・録画配信を行っています。是非ご覧ください。

※議場での傍聴希望の方は、当日午前9時から受付を行ないますので、**役場議会事務局前**へおいでください。

※詳しくは、役場議会事務局 TEL 963-1737（直通）までお問い合わせください。

議会の傍聴にお越しく下さい。